

第36回日本臨床運動療法学会学術集会開催概要

学会HP <http://5sences.pworkout.com/undo/>

FB <https://www.facebook.com/36JAETP/>

開催日時：2017年9月2日（土）3日（日）

場所：メルパルク大阪（新大阪）

会長：関西医科大学 木村 穰

テーマ：臨床医学と運動のさらなる融合

会長講演

臨床医学と運動のさらなる融合

演者：木村 穰（関西医科大学 健康科学センター）

特別講演

1 エピジェネティクス入門 –その分子基盤から臨床応用まで–

演者：仲野 徹（大阪大学大学院・医学系研究科・病理学）

2 ACSM EIM National Center 韓国および各国の現状と課題 The challenge of EIM Korea

演者：Chae-Hee Park, Ph.D. (Department of Sport and Healthy Aging Korea National Sport University)

シンポジウム

1 疾患別運動療法

座長：牧田 茂（埼玉医科大学国際医療センター）

勝木達夫（やわたメディカルセンター）

S1-1 乳がん術後のグループエクササイズの精神的・身体的影響について

演者：岡橋優子（特定非営利活動法人スマイルボディネットワーク）

S1-2 がん患者の運動療法

演者：牧田 茂（埼玉医科大学国際医療センター心臓リハビリテーション科）

S1-3 障害肝合併肝細胞癌患者の肝切除術後イベントフリー生存率に影響をおよぼす術前患者運動能力の意義

演者：海堀昌樹（関西医科大学外科）

S1-4 慢性閉塞性肺疾患（COPD）対象者に対する運動療法

演者：小林 茂（宝塚医療大学保健医療学部理学療法学科）

S1-5 糖尿病・メタボリックシンドロームにおける脂肪筋・インスリン抵抗性の役割と運動の効果

演者：田村好史（順天堂大学国際教養学部 グローバルヘルスサービス領域
順天堂大学大学院 スポーツロジックセンター・代謝内分泌内科学）

2 運動指導士の臨床への架け橋をどう築くか

座長：木村 穰（関西医科大学 健康科学センター）

真田樹義（立命館大学スポーツ健康科学部）

S2-1 基調講演 運動指導士の臨床への架け橋をどう築くか

演者：木村 穰（関西医科大学 健康科学センター）

S2-2 健康運動指導士を養成する立場から

演者：真田樹義（立命館大学スポーツ健康科学部）

S2-3 臨床現場から運動指導士への期待

演者：藤田 亮子（KKR 枚方公済病院 循環器内科）

S2-4 臨床現場での健康運動指導士としての関わり方

演者：黒瀬聖司（医仁会武田総合病院 疾病予防センター）

3 新しい運動の臨床応用

座長：中島敏明（獨協医科大学 心臓血管内科）

真田樹義（立命館大学スポーツ健康科学部）

S3-1 心大血管疾患患者のサルコペニアと新規リハビリ法について

演者：中島敏明（獨協医科大学 心臓血管内科）

S3-2 明治時代の体操である木剣体操の現代の運動療法 への応用の試み

木剣体操エクササイズ

演者：岩坂潤二（関西医科大学 第二内科）

S3-3 認知機能を向上させる「シナプソロジー®」メソッドについて

演者：望月美佐緒（株式会社ルネサンス）

S3-4 第3の運動“バスキュラーストレッチ”の提唱

演者：新野弘美（帝塚山学院大学）

4 CKD 運動療法

座長：伊藤 修（東北医科薬科大学医学部リハビリテーション学）

有田幹雄（医療法人スミヤ 角谷リハビリテーション病院）

S4-1 慢性腎臓病（CKD）の運動療法-保存期 CKD 患者への運動療法

演者：伊藤 修（東北医科薬科大学医学部リハビリテーション学）

S4-2 透析患者に対する運動療法～透析治療中に行うレジスタンス・トレーニング～

演者：森山善文（医療法人偕行会 名古屋共立病院 ウェルネスセンター）

S4-3 腎移植レシピエントとサルコペニア

演者：矢西正明（関西医科大学 腎泌尿器外科学講座）

S4-4 腎センターにおける糖尿病性腎症・腎不全期患者の運動療法指導

演者：塚口裕康（関西医大附属病院腎センター・腎臓内科）

S4-5 CKD 合併心筋梗塞における心臓リハビリ

演者：久野 越史（昭和大学藤が丘リハビリテーション病院循環器内科、
昭和大学スポーツ運動科学研究所）

5 高齢者における運動療法・指導

座長：荒井秀典（国立長寿医療研究センター）

後藤葉一（公立八鹿病院）

S5-1 高齢者におけるフレイル、サルコペニア予防・治療のための運動療法

演者：荒井秀典（国立長寿医療研究センター）

S5-2 これからの介護予防運動について～13年の実践を踏まえて問題と今後の課題～

演者：倉田智栄子（特定非営利活動法人あゆみ会）

S5-3 高齢者の足把持力と転倒予防

演者：村田 伸（京都橘大学）

S5-4 地域包括ケアシステムと運動指導者

演者：三宅真理（関西医科大学公衆衛生学教室）

パネルディスカッション

1 指定運動療法施設ガイドライン設立に向けての実態調査

EIM Japan 共同開催

座長：宮地元彦（国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所）

佐藤真治（大阪産業大学 スポーツ健康学部）

P1-1 我が国の身体活動・体育・スポーツ施策

演者：宮地元彦（国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所）

P1-2 質問紙とバイタル情報で有酸素能力を評価する～意義と限界

演者：佐藤真治（大阪産業大学 スポーツ健康学部）

P1-3 健康増進施設の概要と現状

演者：澤田 亨（国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所）

P1-4 有疾病者の身体活動・運動療法をどう考えるか

演者：小熊祐子（慶應義塾大学スポーツ医学研究センター）

2 糖尿病エネルギー必要量と身体活動

座長：勝川史憲（慶應義塾大学スポーツ医学研究センター）

細井雅之（大阪市立総合医療センター 糖尿病内科）

P2-1 糖尿病合併症の重症化予防と運動

演者：細井雅之（大阪市立総合医療センター 糖尿病内科）

P2-2 糖尿病治療における運動療法の効果に関するトピックス

演者：田村好史（順天堂大学国際教養学部 グローバルヘルスサービス領域
順天堂大学大学院 スポーツロジックセンター・代謝内分泌内科学）

P2-3 糖尿病患者におけるエネルギー消費量の実態

演者：大井彰子（滋賀医科大学医学部附属病院栄養治療部）

P4-4 2型糖尿病患者の代謝適応と食事・運動療法

演者：福島稜規（電気通信大学 情報理工学研究科）

教育講演

1 運動療法の心理的恩恵—感情に注目した運動の効果—

（大阪体育大学 手塚洋介）

2 サルコペニアと運動療法

（同志社大学 石井好二郎）

3 高齢者フレイルにおける身体機能評価

（神戸大学 井澤和大）

4 認知機能と運動療法

（大阪市立大学 吉川貴仁）

5 子どもの運動指導に求められるもの～指導者の関わり方に着目して～

（大阪青山大学 村田トオル）

6 大規模災害1か月後から介入して～臨床運動療法の立場から～

（京都大学 梅田陽子）

7 身体活動の訴求戦略 - 「わくわく」と「おつき合い」で歩かない人を歩く人へ -

（大阪産業大学 佐藤真治）

8 健康経営におけるビヘイビアヘルスのアプローチ

（兵庫大学 朽木 勤）

実技講習（概要）

1 CPX 実習 & CPX 症例検討会

9月3日（日）10：00～12：00（120分）

講師 群馬県立心臓血管病センター 安達 仁

CEPA Japan 代表幹事 黒瀬 聖司

エルゴメーター運動負荷試験、呼気ガス分析の評価、解析をライブで実施。呼気ガス分析の基本的な解説も行います。その後、「CPA 後の高齢心筋梗塞患者のマラソン復帰は可能か？」をテーマに、

運動処方作成に CPX データを活用。実際の運動指導への実践的応用につき検討、ディスカッションします。

2 木剣体操

9月2日(土) 10:30~12:00 (90分)

講師 木剣体操実践者 居合道教士七段 鈴木 亨
関西医科大学 岩坂 潤二(剣道四段)

日本古来の武術を「生涯にわたる継続的運動習慣」の定着と、そこから得られる健康寿命の延長を目指して新しく武道家がエクササイズとして復活させた明治発祥の画期的な体操。日本男子なら一度はあこがれるチャンバラの復活。温故知新!

3 バスキュラーストレッチ

9月3日(日) 9:00~9:45 (45分)

講師 帝塚山学院大学人間科学部食物栄養学科 健康運動指導士 新野 弘美
血管内皮機能および動脈スティフネスの改善に有効と認められたバスキュラーストレッチ(スタティックストレッチング)を紹介します。各伸張部位は、立位、椅座位、臥位での対応可能です。運動の苦手なクライアントさんへのあたらしい運動療法の提案も可能になります。

4 楽10体操

9月2日(土) 14:00~14:45 (45分)

講師 NPO 法人あゆみ会 理事長 倉田 智栄子
公益財団法人枚方市体育協会 森 貴平

高齢者のバランス機能、可動域改善を目的とし、いつでも・どこでも・誰とでも、10種目10回ずつ行える、簡単、楽しくをテーマにした体操。考案者が解説、講習します。指導者の資格認定もあります。

5 パーソナルトレーナー養成講座

9月2日(土) 15:00~15:45 (45分)

講師 パーソナルジムどこでもフィット代表 健康運動指導士 小林 素明
自重トレーニングとストレッチによる腰痛改善、肩こり改善を目指したパーソナル指導法の講習、同時に継続、モチベーションアップのためのスキル講習。最近メディア等で注目のパーソナルトレーナーが講義します。

6 加圧トレーニング体験講習

9月3日(日) 14:50~15:50 (60分)

講師 加圧トレーニング学会 理事、加圧スペシャルインストラクター 坂田 和房
米国FDA (Food and Drug Administration) が医療機器として承認、NASA (アメリカ航空宇宙局) が火星探査宇宙飛行士用トレーニングに検討、トップアスリートから高齢者まで画期的な理論による加圧トレーニングの実践講習。実際に加圧ベルトの体験も可能。

7 ゆがみ評価によるコンディショニングストレッチ

9月2日(土) 15:00~15:45 (45分)

講師 ボディメイクスタジオビビット代表 健康運動指導士 齊田 優
Window キネクトを用いた動作分析により身体ゆがみ測定施行、その評価から骨格筋バランスを推定、筋バランス調整としてのコンディショニングストレッチを施行します。ストレッチ系への訴求力は絶大です。

8 腰掛タップダンス®実技講習

9月3日(日) 13:40~14:40 (60分)

講師 腰掛タップダンス®チーフインストラクター 鷹 悠貴

華麗なタップダンスを中高年用のエクササイズに応用、インストラクターは元タカラジェンヌ。座位にもかかわらず自由に運動強度が調整可能、さらに最近は脳機能への効果から抗加齢、認知症予防運動としても注目のエクササイズ。

ランチョンセミナー

1 植え込みデバイス患者の包括的な心臓リハビリテーションを考える

(京都府立医科大学 白石裕一)

2 CGM(持続血糖測定)の最新情報

(国立病院機構京都医療センター 村田 敬)

一般演題

<http://5sences.pworkout.com/undo/>